

わが家のアイドル



おおみね そうた
大嶺 奏太

平成25年4月23日生まれ

母：美幸

父：和大（字宮平）

いっぱい食べて
大きくなーれ♥



わが家のアイドルコーナーでは、満3歳までのちびっ子を募集しています。掲載写真はお返します。総務課広報担当までご連絡ください。

☎ 889-4415

琉球かすり会館リニューアル

琉球かすり会館がこのほど全面改築されました。1階は、織り・染織などの全工程が1フロアで身近で見学・体験できるようになりました。2階には多目的ホールが新設され、展示会や学習の場として活用できます。1月15日、同館で祝賀会が開かれ、野原八重子理事長は「南風原町に恩返しができるよう、組合員一丸で新しいものづくりに励んでまいります」とあいさつしました。



全面改築された琉球かすり会館の外観



改築を祝う関係者

平成26年 沖縄県赤十字大会において、多くの方が受章されました

1月24日、豊見城市立中央公民館において「沖縄県赤十字大会」が開催されました。赤十字活動にご尽力され地域福祉の向上に大きく貢献された方の受章式があり、本町からも以下の方々を受章されました。

- 【社資功労の部】銀色有功章(社資20万円以上)
 - 大田胃腸科外科医院(兼城) ●(有)アミュージアム一日橋(兼城) ●(株)りゅうとう(津嘉山) ●(株)儀間生コン(新川)
 - (社福)津嘉山保育園(津嘉山) ●(有)沖設備商会(山川)
 - (有)大満土建(喜屋武)
- 【業務功労の部】(長年の功労者)
 - 金色有功章(20年) 宮里 秀勝(宮平)
 - 銀色有功章(15年) 富本 幸子(新川) / 宮里 勝子(新川)
 - 感謝状(10年) 新崎 つる子(新川) / 上間 幸子(宮平) / 金城 幸子(宮平)
 - 感謝状(5年) 多良間 久子(第二団地) / 三留 啓子(兼城)



業務功労の部において銀色有功章を受章した赤十字奉仕団の富本幸子さん(左)と宮里勝子さん

学校給食交流で町長といただきまーす

1月24日から31日までの全国学校給食週間にちなみ1月29日に、城間町長、町教育委員等が、翔南小学校と南風原中学校で児童生徒と机をならべて一緒に給食を楽しみました。この行事は、「学校給食の意義、役割等について児童生徒らに理解と関心を高めてもらい学校給食の一層の充実発展を図る目的に行われているものです。当日は、ごはん・牛乳の他、「ゆし豆腐・ヌク小ワァー・たんかん(小学生)・スターフルーツマドレーヌ(中学生)」の郷土料理の栄養満点でおいしいメニューとなりました。南風原中学校の生徒と給食を共にした城間町長は「お代わりもするくらいいっぱい食べて、勉強、スポーツにがんばるんだよ」とやさしく声をかけ生徒らと楽しいひとときを過ごしました。



城間町長と給食を楽しむ南風原中の生徒たち

はえばる NEWS

公民館活動の成果を一堂に

自治公民館活動の一年間の学習成果を発表する、第36回「生涯学習・公民館まつり」が2月1、2の両日、中央公民館で開催されました。中央・各公民館で活動するサークルが、太鼓や舞踊、フラダンスなど数多くの発表を披露しました。また、各公民館で取り組んでいる事業や活動を発表する、第7回「自治公民館活動実践発表大会」も同時開催され、島袋正良宮平ハイツ自治公民館館長など4館長が発表を行いました。



サークル活動の成果を披露

本部の伝統芸能 63年ぶりに復活

本部に伝わる伝統芸能「ハーベールモーイー」(男女の求愛を表現した踊り)を、同区の高生が1月11日に開かれた区の新年会の中で披露しました。中高生らは昨年8月から、この日の上演のために稽古を重ねてきました。ちょうちょう役を演じた金城光昌さん(南農高2年)は「区民の前で復活上演できて、何とも言いえない達成感」と喜びを語り、「今後は僕たちが後輩に伝えていきます」と伝統継承を誓いました。



「ハーベールモーイー」上演の様子

学校安全教育功労者 3名に感謝状

長年、町内の小学校で朝の交通安全指導やあいさつ運動などの活動を続けてきた垣花弘光さん(字宮平)、仲間充さん(字兼城)、春田憲佑さん(字与那覇)に対し、その功績がたたえられ、沖縄県学校安全教育推進協議会よりこのほど感謝状が贈られました。3名は2月12日、町役場を訪れ、受賞を報告しました。3名は「子供たちの笑顔を見ると元気をもらいます」、「これを機会に、今後も活動を頑張っていきます」など、受賞の喜びを語りました。



感謝状が贈られた春田さん(左から2人目)、仲間さん(同3人目)、垣花さん(同4人目)

さとうきび収穫機械導入!

平成25年度特定地域経営支援整備事業 高生産性農業用機械導入事業で、沖縄県をはじめ南部農業改良普及センター、JA南風原支店等、その他関係団体の協力のもと本町に初めてハーベスター(さとうきび収穫機械)を導入しました。1月14日に安全祈願祭が行われ、オペレーターの玉城勇さんは、「ハーベスターを導入した事により、生産面積の拡大などさとうきび農家の活性化に繋がってほしい」と抱負を述べました。ハーベスターは、1月17日から稼働しており、製糖期間内の稼働を予定しています。

お問い合わせ
JAおきなわ南風原支店 経済課 ☎889-3925



さとうきび収穫機械ハーベスター実演の様子